

保護者の皆様へ

弾道ミサイル等の発射に伴うJアラート等による 緊急情報が発信された場合の対応について

このことについて、次のように取り扱いますのでお知らせします。

三重県にJアラート等による緊急情報が発信された場合の児童生徒の安全対策については、原則として次のとおり取り扱うものとします。

【1】児童生徒が在宅中の場合

児童生徒が在宅中、三重県にJアラート等による緊急情報が発信された場合には、自宅待機とし、家庭内で安全を確保させてください。弾道ミサイルの通過地点や落下地点、被害状況等を見極め、教育委員会と学校長が協議を行い、その後の対応についてメール配信等を行います。

【2】児童生徒が登下校中の場合

児童生徒が登下校中、三重県にJアラート等による緊急情報が発信された場合には、近くにある安全な建物の中に避難、身を低くして頭部を保護するなど弾道ミサイル落下時の行動をとります。

その後の避難については、自宅か学校の近い方に避難することを原則とします。学校に避難した場合は学校で保護し、学校は関係機関と連携しながら情報収集に努め、状況に応じて、集団下校または保護者引き渡し、学校待機等の連絡をメール配信等でお知らせします。

【3】児童生徒が在校中の場合

児童生徒が在校中、三重県にJアラート等による緊急情報が発信された場合には、授業を中断し、速やかに下記の避難行動をとります。

- ① できるだけ窓から離れ、机の下などに入り、ガラスや落下物から頭を守る。
- ② 屋外にいる場合は、校舎等の屋内に避難し、上記①のとおり行動する。
- ③ 「屋内避難の呼びかけ」が解除されるまで、学校内の安全な場所に待機する。

弾道ミサイルの通過地点や落下地点、被害状況等を見極め、その後の対応（通常下校、保護者への引き渡し）について教育委員会と学校長が協議を行い、判断する。

*下校の措置に関しては【2】と同様の措置をとる。

- ④校外活動中の場合は、次のような対応を原則とする。

- ・上記①②と同様の措置をとる。
- ・活動中の児童生徒を集合させ、点呼を行ったうえで、今後の対応等について説明する。

※ 弾道ミサイル等が着弾した場合の行動について



弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます —



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



Jアラート (例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

できる限り頑丈な建物や
地下に避難する。

地下：地下街や地下駅舎などの地下施設

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。